

各種地図調整・印刷／地理情報システム
立体地図・地図模型・地図パネル・地図掛け軸
オンデマンドデジタル印刷・大判ポスター出力



株式会社 **アルプス出版**
社

〒461-0004 名古屋市東区葵一丁目15番18号
オフィスサンゴヤ 6F

TEL.052-931-1009 FAX.052-932-1312
http://www.alpspublishing.co.jp/

あかしん

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ http://www.akai-shinbunten.net <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861

企画・制作：株式会社 新聞ビル

元氣のでてくる”ことばたち”

223

村上信夫

撮影・中川真理子



「本気の思いがあれば「伝わる」
テレビショッピング「ジャパネットたかた」の
名物社長だった高田明さんが引退をしてから二年
いざさか甲高いあの独特の声で、CMが見られな
くなつてさみしくなつた。
高田さんにはずっとお会いしたいと思つていた。
著書「伝えること」から始めよう」に書かれていた
「伝える」ことと「伝わる」ことは似て非なるもの
だということも、僕が長く言い続けていたことなの
で、わが意を得たりという感じだったのだ。
「商品が売れなかつた理由を考えたとき、そのよ
さが視聴者に伝わっていないためだと気づいたん
です。そのたびに何度も伝え方を変えてきました。
僕の通販人生は、その繰り返しだったといえます。
ただしやべつていられるだけでは、心に響かないです
よ。」

「それは、あなたがいいといつていただけでしょう
と思われたら、お客さまは離れていってしまう
からね。」
「この商品は、みなさんの暮らしの中で、こうい
う使い方をしたら暮らしがこう変わりますと、第
三者目線で説明するよう心掛けてきました。」
「商品を売るためにこちらの思いを伝えることも
人が伝えるための秘訣かもし
やべつとと思わないことが、
に伝えるための秘訣かもし
いが強くなると、自然にテン
ションが上がってきます。な
まりがあるとみなさんにい
わねばならないんです。うま
くしゃべろうと思わないことが、
人に伝えるための秘訣かもし

離見の見

ジャパネットたかた前社長 高田 明さん

「本気で伝えたいと思つて話すことは、その思い
が言葉になる。それは通販だけでなく、すべてに
通じているのだ。役人が書いた文章をそのまま読ん
でいる国会議員の答弁も、まったく伝わってこな
い。夫婦、子ども、職場の人間関係や国会の議論も
相手に伝わることで理解され、よりよい関係につ
ながっていく。」

「高田さんの師匠は……
高田さんが、師匠として仰ぐのは、世阿弥だ。
世阿弥のいう「我見(自分側から相手を見る視
点)」「離見(相手が見る視点)」「離見の見(全
体を客観的に見る視点)」に共感した。
「僕らはいつもお客さまの立場になって、商売を
させてあげたいです。いい商品だと思つていて
も、自分がそう思っているだけかもしれないとか、
つねに自分を振り返ってみることが大切なんです。」

■村上信夫プロフィール
2001年から11年に渡り、『ラジオビ
タミン』や『鎌田實いのちの対話』など、
NHKラジオの「声」として活躍。
現在は、全国を回り「嬉しい言葉の種
まき」(毎週日曜10:00～)、月
刊『清流』連載対談～ときめきトーク
などで、新たな境地を開いている。各
地で『ことば磨き塾』主宰。
1953年、京都生まれ。
元NHKエグゼクティブアナウンサー。
これまで、『おはよう日本』『ニュース7』
『育児カレンダー』などを担当。
著書に『嬉しいことばの種まき』『こ
とばのビタミン』(近代文藝社)『ラジ
オが好き!』(海竜社)など。趣味、将棋
(二段)。
http://murakaminobuo.com

炊飯器をすばらしいといつて売つたあとに、別な炊
飯器のすばらしさを訴えてもいい。それぞれのよ
さがあつて、いちばんが一つとは限らないです。」
「いちばんが複数あるという考え方は、まさに「離
見の見」。これだけがいいといえは「我見」が強く
なる。」

社長退任後の夢

それにしても、67歳で、潔く社長を辞めたものだ。
100年後も続く企業にするため、元氣なうちに
後継者にバトンを渡そうと考えたそうだ。
デジタルテレビが売れに売れた2010年を
ピークに、その後二年間は売り上げが激減した。
そこで2013年を「覚悟の年」と定め、過去最
高益を出せなければ社長を辞めると宣言した。

「そのくらいいえば、みんなも本気になるだろ
うと思つた。結果的にその年は最高益を出し
たんですが、このへんでもうやめてもいいかなと
(笑)。
2015年、長男に会社を託した。以来、経営
にはまったく口を出していない。辞めて二年、会議
に出たことも一度もない。佐世保の本社には社員食
堂があるが、先日久々に呼ばれて行ってみたら「タ
ニタ食堂」に変わつていて驚いたらしい。
ただ、BSで放送している「おさんぽジャパネッ
ト」だけは続けている。
日本各地に埋もれているいいものを見つけて紹
介する番組だ。
「僕自身も楽しいんです。とくに女性の方々は
どこに行つても声をかけていただいて、いろいろ
な方とお話ができる。地方のみなさんは本当に甘
んばつていられるので、その思いも伝えていきたいんです。
この番組はビジネスというより、ジャパネットの企

業理念としてのミッションだと考えています。
企業理念といえば、ジャパネットは社員やその家
族を大切に、いまの会社では珍しい社員旅行も
続けている。費用はすべて会社もちで、1997年
頃から毎年海外に行つていられる。去年は、両親や祖父
母を連れてくる社員もいて、総勢500名以上でシ
ンガポールに行つてきた。

「過去にとられず、未来に翻弄されない。今
を生きる」のが高田流の生き方だ。ギネス超えの
117歳まで生きる気だ。「夢持ち続け日々精進と
人生まだ50年続くのだから、常に自分史上最高を
目指している。だから、いつも本気。ミッションと
ミッションを大事にしていられる。だから、ボクも本
気で向き合つた。心が躍り、ボクの声の方が、いざさ
かテンションが高かつたように思う。」

「はい、なんでしよう?」「テレビショッピングに
出ていただけませんか?」「冗談でも、そう言つていただけただけに感謝感激
だ。」

人は、
ことばで
磨かれる
好評
発売中

イネ・セイミプロフィール

フルート奏者として活躍中。
俳画家。
絵画を幼少より日展画家の
(故)川村行雄氏に師事。
俳画を華道彩生会家元
(故)村松一平氏に師事。
俳画の描法をもとに、少
女、猫等を独自のやさし
いタッチで描いている。
個展多数。

俳画教室開講中

常滑屋
とき 俳画教室月二回 午後一時三十分～三時三十分
会費 一回、一、二、五〇〇円(三ヶ月分前納制)
問合せ ☎〇五六九(三三)〇四七〇

インディアンフルート教室

誰でも簡単に音が出
せる楽器です。
あなたも今日から
インディアンフルート
講師 イネ・セイミ
(日本インディアンフルートサークル協会ディレクター)
ネイティブアメリカンのスピリットが感じられる
インディアンフルート。その音はやさしく心に響きます。
1レッスン・30分4,000円 会場・平田市南ヶ丘
申込み 0569-89-7127
お問い合わせ ine.seimi.jp@gmail.com



俳画/イネ・セイミ

私の出会った作品 (11) 杉本武之

◎教員時代①
(ニール)『問題の子ども』

35歳で愛知教育大学を卒業し、西尾市立西野町小学校の教師になりました。

しかし、西尾市内の小学校で勤務できるようになる前に、私は、目の前が真っ暗になるような激しい衝撃を2度も受けていました。教員採用試験の前と後の体験です。

4年生になった時、そろそろ教員試験の準備をしようと思って、大学の生協の本屋で受験対策の本を探しました。そして、愛知県試験案内を読んでいた時のことです。「受験できる者の年齢は30歳まで」と明記されていたのです。私は35歳でした。目の前が真っ暗になりました。何となく、私には受験する資格が無いのだ！しばらく茫然自失していましたが、次の但し書きが目に入ってきた。

「(わ) たしはあやまったんだからゆるしてくれたい」と思った。父もつと字をいねいに書きましよう。

「(わ) たしはあやまったんだからゆるしてくれたい」と思った。父もつと字をいねいに書きましよう。Aさんの字を見れば、プリンにおこっていることがよく分かります。でも、Nさんは、来週の陸上競技大会があるのでAさんに期待してくれていと思うよ。いたい足を早くおすと、なかなかおりができると思うよ。*自分の考えをもって手を

家に戻りました。後で知ったのですが、西野町小学校に決まっていた先生が急に勤めることができなくなり、その代わりに私が勤めることになったのでした。

希望は聞き入れられませんでした。事柄が一転したのは、卒業式の前夜でした。西尾市の教育委員会から電話が来ました。「西野町小学校で勤務してもらえないか」。

希望は聞き入れられませんでした。事柄が一転したのは、卒業式の前夜でした。西尾市の教育委員会から電話が来ました。「西野町小学校で勤務してもらえないか」。

希望は聞き入れられませんでした。事柄が一転したのは、卒業式の前夜でした。西尾市の教育委員会から電話が来ました。「西野町小学校で勤務してもらえないか」。

希望は聞き入れられませんでした。事柄が一転したのは、卒業式の前夜でした。西尾市の教育委員会から電話が来ました。「西野町小学校で勤務してもらえないか」。

希望は聞き入れられませんでした。事柄が一転したのは、卒業式の前夜でした。西尾市の教育委員会から電話が来ました。「西野町小学校で勤務してもらえないか」。



ニール(67歳)

私は喜んで受諾しました。翌日は卒業式でした。式が終了した後、私は電車で知立から西尾まで行き、駅から市役所まで歩きました。教育長とも話をしました。私は意気揚々として

私は喜んで受諾しました。翌日は卒業式でした。式が終了した後、私は電車で知立から西尾まで行き、駅から市役所まで歩きました。教育長とも話をしました。私は意気揚々として

私は喜んで受諾しました。翌日は卒業式でした。式が終了した後、私は電車で知立から西尾まで行き、駅から市役所まで歩きました。教育長とも話をしました。私は意気揚々として

私は喜んで受諾しました。翌日は卒業式でした。式が終了した後、私は電車で知立から西尾まで行き、駅から市役所まで歩きました。教育長とも話をしました。私は意気揚々として

私は喜んで受諾しました。翌日は卒業式でした。式が終了した後、私は電車で知立から西尾まで行き、駅から市役所まで歩きました。教育長とも話をしました。私は意気揚々として

小学校長の三男として生まれました。母親も元教員だった。父親が校長をしていた小学校に入学したが、空想好きな彼は勉強に身を入ることができず、学業の成績はすくぶる悪かった。義務教育修了後、中学校に進まずに、ガス・メーター会社事務員、衣料品店の店員になるが、長続きしなかった。両親の勧めで父親の学校の見習い教師になる。4年間の見習い期間が過ぎ、グラスゴーの教員養成大学を受験したが、不合格。最下級の教員免許を得て公立小学校に就職。しかし、学校教育の現状に疑問を持ち、独学で大学への受験勉強を始め、25歳の時にエジンバラ大学農学部に入學。卒業後雑誌社に就職するが、2年後に倒産。31歳の彼は、ある小学校の臨時校長になった。その後、自分の新しい学校を建設しようと努め、1924年、41歳の時にサマーヒル・スクールを開校した。『問題の子ども』『問題の親』『問題の教師』『問題の家庭』などの著作を

「大人も子どもと同じように一票を持って参加する全校集会」

「盗癖の有る子と一緒に隣の家へ二つトリを盗みに入る校長」

ニールの著作には、どれも同じようなことが書かれています。具体例が豊富で、ユーモアに溢れています。よほど柔軟な頭脳と精神の持ち主でないといえども、こうは書けません。『問題の子ども』(霜田静志訳)から少し引用します。

子どもに向かつて「利己的になるなかれ」と言うのは間違っている。子どもは本来利己的なものである。子どもはこの世界を自分のものだと思っている。子どもの意志の力は強い。彼がリンゴを持っている時、彼のただ一つの意志は、それを食べようとするところにある。だから、母親がその子に向かつて、そのリンゴの半分を弟に分けさせようとする結果は、その子が弟を憎むようになるばかりである。

子どもに向かつて「利己的になるなかれ」と言うのは間違っている。子どもは本来利己的なものである。子どもはこの世界を自分のものだと思っている。子どもの意志の力は強い。彼がリンゴを持っている時、彼のただ一つの意志は、それを食べようとするところにある。だから、母親がその子に向かつて、そのリンゴの半分を弟に分けさせようとする結果は、その子が弟を憎むようになるばかりである。

この指とまれ (254) 氏原朝信

昭和52年度 四年三組の学級通信「なかよし」

班日誌より
おやすみまちゃん(5/21)

さかなちゃん(6/6) M女
六時間目、学級会での前に書いた「四年生になってよかったこと、わるかったこと」を先生が読んでくれた。そして「あだ名のこと」について話し合いなさいと先生が言ったので、Tちゃんとい・Tちゃんがいというるるるを言って「やめてほしい」と言った。そこで、女子には「ちゃん」とつけ、男子には「くん」とつけて言うことにした。私は女子には「さん」と

さかなちゃん(6/6) A・M女

六時間目、学級会での前に書いた「四年生になってよかったこと、わるかったこと」を先生が読んでくれた。そして「あだ名のこと」を先生が読んでくれた。そして「あだ名のこと」について話し合いなさいと先生が言ったので、Tちゃんとい・Tちゃんがいというるるるを言って「やめてほしい」と言った。そこで、女子には「ちゃん」とつけ、男子には「くん」とつけて言うことにした。私は女子には「さん」と

六時間目、学級会での前に書いた「四年生になってよかったこと、わるかったこと」を先生が読んでくれた。そして「あだ名のこと」を先生が読んでくれた。そして「あだ名のこと」について話し合いなさいと先生が言ったので、Tちゃんとい・Tちゃんがいというるるるを言って「やめてほしい」と言った。そこで、女子には「ちゃん」とつけ、男子には「くん」とつけて言うことにした。私は女子には「さん」と

六時間目、学級会での前に書いた「四年生になってよかったこと、わるかったこと」を先生が読んでくれた。そして「あだ名のこと」を先生が読んでくれた。そして「あだ名のこと」について話し合いなさいと先生が言ったので、Tちゃんとい・Tちゃんがいというるるるを言って「やめてほしい」と言った。そこで、女子には「ちゃん」とつけ、男子には「くん」とつけて言うことにした。私は女子には「さん」と

ニールちゃん(6/7) I・K女

今日は、フットベースをやって、先生のこぼれかきうので、私はなきなから、せいっぱいやつたの、先生は、いじめるーやらしいやつだ、うじ虫たんそく。

今日は、フットベースをやって、先生のこぼれかきうので、私はなきなから、せいっぱいやつたの、先生は、いじめるーやらしいやつだ、うじ虫たんそく。

今日は、フットベースをやって、先生のこぼれかきうので、私はなきなから、せいっぱいやつたの、先生は、いじめるーやらしいやつだ、うじ虫たんそく。

料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!

簡単! 丸ごと新玉のスープ煮

旬の新玉をごちそう風にアレンジ★
新玉ねぎの甘みがとっても美味しいですよ!!

4人分
① 新玉ねぎ(中〜大) … 4個
上下を切りおとし皮をむいて洗い、ラップに丸ごと包んでレンジで加熱する。2分→2分様子を見る。しんなりするくらい加熱したいので追加でさらに加熱の様子を見る。取り出す際ヤケドに注意!! 粗熱がとれたら真ん中の部分をフォークで取り出す。

材料

- 中につめる肉だね
 - ひき肉…300〜320g
 - にんにく…3cm(みじん切り)
 - パン粉…大さじ4
 - 牛乳…大さじ4
 - 酒…大さじ2
 - 塩…小さじ1弱
 - こしょう…適宜
- 水…1ℓ
- コンソメ…4個
- しょうゆ…大さじ2
- 塩こしょう…適宜

作り方

- 1 深底のフライパンか鍋をしっかりと熱して、オリーブオイルを入れなじませ①を中火で焼き色をつける。焼き色がついたら上下ひっくり返して両面焼き色をつける。
- 2 ①に②を加え③も加えアルミホイルで落し蓋をしてさらに鍋にふたをして弱火で煮る。途中、こげつかない様注意する。
- 3 洗ったおいたチンゲン菜をラップし、レンジでしんなりとなるまで加熱しておく。④の肉に竹くしをさし、透明な汁が出れば火を止める。玉ねぎが崩れない様器に盛る。残ったスープを塩こしょうで味を整え、器に注ぐ。

◎大人用には、黒こしょう、子供用にはケチャップを添えると良いですよ!

常滑市民文化会館

●常滑市民文化会館
●第六十二回常滑市美術展覧会
式・十四日(日) 開場 午後0時
半 開会 同(時) 同(時)
常滑市教育委員会生涯学習ス
ポーツ課 43-5111

●常滑市立図書館
●あじさいグループ展(水彩画はが
き絵・十日(日)〜十九日(日))
●グループ(翔)展(書・切絵、陶
芸・二十日(日)〜三十日(日))
●とこなめ陶の森資料館
●企画展「平安の美」(常滑の三
筋壺)〜七月十六日(日)

●とこなめ陶の森研究所
●「井上梅蘭展」花と茶の湯の世
界〜九月二十四日(日) 途中入
替あり。日曜日は茶室

●常滑市体育館
●愛知県高校総体卓球競技知多支
部予選・四日(木)〜六日(土)
●中部日本卓球選手権大会のた
めに愛知教育大学に入学。25
年間、西尾市の小中学校に勤
務。定年退職後、名古屋大学
教育学部の大学院で学ぶ。

●常滑市健康づくりフェスティバ
ル・十三日(日)
●東海少年少女レスリング選手権
大会・十四日(日)
●愛知県高校総体バスケットボー
ル競技・二十日(日)
●常滑市民バスケットボール大
会・二十一日(日)・二十三日(日)
●愛知県小学生ABCバドミント
ン大会・二十七日(日)

●南陵公民館
●サクレル岬水彩画展・二十一日
(日)〜六月四日(日) 午前九時〜午後
九時半(最終日は午後二時終了)
無料

●知多市子ども未来館
●季節工作「ツグツグラワー」・二

大阪屋葬祭

誠意をこめて安心のお手伝い
年中無休・24時間体制

常滑ホール 鬼崎ホール 阿久比ホール

TEL:0569-35-4949 (代表)
FAX:35-4911

杉本武之のプロフィール

1939年 碧南市に生まれる。
京都大学文学部卒業。翻訳業を経て、小学校教師になるた
めに愛知教育大学に入学。25
年間、西尾市の小中学校に勤
務。定年退職後、名古屋大学
教育学部の大学院で学ぶ。

趣味・読書と競馬

知多の新鮮たまご 発酵ケイフン

(有)知多エッグ

知多郡武豊二ツ峯380
TEL:0569-73-6341

新シリーズ ヒューマンライフ

『新・現代家庭考』 就職

—自分ドラマつくろう— (73) 岡田 清治

姪の就職2

真三はさらに健太郎のメモに目を移した。

「目的喪失 見えない目標
一体、自分は記者として、人間として何をしようとしているのか。この問題にまだに苦しめられている。「これをやる」という目標が見つからず生きている目的が喪失しかねない状況である。一生を通じて仕事をすぐにつかめなくても、当面の目標を決めたい。心が充実するような仕事をせず、満足できる成果を上げられず、焦りと欲求不満がつる一方。以前のように朝のめざめがすつきりせず、頭の痛い日が続く悪循環で眠れない日があったり、早朝目覚めると、もう眠れなかつたりする。これはどうすればいいのかわからない。気軽になることも必要だろう。」

「ただ、やはり自ら仕事を見つけていくしかない。その中から道は開けるのではないかと淡い期待である。もう一つ。結局、自分を甘やかしているということだ。不規則な仕事や付き合いを口実に地道な努力は後回しである。」

「これからは毎日、この部屋に少しでも長くいるようにしなければならぬ。情熱と地道な努力の積み重ね—これ以外にないだろう。」

「珈琲をお持ちします」
「お願いします」

「真三は店員に頼んだ後、裕美に話しかけた。
「健太郎がメモで『情熱と地道な努力の積み重ね』と言っているのは、この年になって痛いほどわかります。彼が苦悩の末、この結論に到達したことは立派だとは思いますが…」

「能力より情熱と地道な努力の方が大事なんでしょうか」

「そこなんです。京都の企業に京セラがあります。聞かれたことがあるでしょう」

「社名だけは、知っています。何を造っているかは知りませんが…」

「そうですね。電子部品の企業ですから、使っているも見えないですね。日本は家電製品では韓国、台湾、中国に負けていますが、それらの国でつくる家電製品の重要な部品の多くは日本製です。ここがしっかりしている限り日本のモノづくりは健在だと思えます。」

「話が横道にそれましたが、その京セラの創業者が稲盛さんです。彼は人生の結果＝能力×情熱×フィロソフィーだと言っているのです。私もファミレスをやっていたころ、稲盛さんの著書はかなり読みました」

「稲盛さんといえば、日本航空を再建した経営者ですね」

「そうです。よくご存じですね」

「新聞で読んだ記憶があります」

「その稲盛さんが、人間の能力よりパッション(情熱)が勝つというのです。能力がある人は一般に情熱や努力が、能力のないと意識している人に比較して低いというのです。だから掛け算すると、能力が低い人が人生で勝利することが少なくないというのです」

「いやいや裕美さんの情熱はすごいですよ。さらに大事なことはフィロソフィー、つまり哲学です。これは企業人です。会社から会社への進む方向と、個人の取り組む方向、つまりフィロソフィーが同じでないと、力が減退します。家庭でもそれぞれの考えが違っていますと、ともすればバラバラになります。だからフィロソフィーが一番、重要だということになります」



【写真】森の木々も根っこで支えあっています(著者撮影)

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を左記のFAXかメールでお寄せください。
今回は「就職」「日本のゆくえ」「結婚」「夫婦」「インド」「愛知県」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。
FAX: 0569-34-7971
メール: takamitsu@akai-shinbun.net



■プロフィール
著者：岡田清治おかせいじ
一九四二年生まれ ジャーナリスト
(編集プロダクションNET108代表
著書に『高野山開創二百年 いっ
ぱんさん行状記』『心の遺言』あな
たは社員の全能を引き出せます
か!』『リヨンで見た虹』など多数)

「そうですね。企業は集団で活動していますから理解できます。それが嫌だったら個人でやるしかないでしょうね。新聞記者の場合、そのあたりが難しいのでしょうか」

「他の職業と比較して、難しいでしょうね。例えば、原稿については編集方針が反対とまでいなくても、慎重あるいは消極的だったら記者はそのベクトル(方向)に合わせておこなう必要があります。仮に社の方針と真逆の記事を書くと、デスクにボツにされるか、修正を求められるでしょう」

「いろいろな場面で悩むことになるでしょうね」
「社会部の記者は市民、あるいは国民目線に立って判断しますので、彼らが求めていると思ったら書くでしょうね」

「政治部の記者さんならやはり政府の方針に沿うことになりませんか」

「ただ、私は健太郎のメモを読んでいて、悩みの中にもほとんど経済的なことが出てこない点が、恵まれていると思えましたね」

「そうですね」
「それだけ激しい仕事をしている対価としては当然だろうと思っているのですが、私なんかは毎日の売り上げが一番の悩みでした。目標に到達しないと、この先、店をやっていくのが、眠れない夜もありました」

「そちらの方が切実ですよ」
「人それぞれ置かれた立場で悩みも違ってくるということでしょう。その悩みも時間の経過とともに変化し、あきらめにもなっていくます」

「若い時は悩んで当然なんだろうが、それを一人で抱え込むと追い詰められることになりませんか。このあたりが難しいのですが、やはり友人が大事なことと思いませんか」

「確かに経験を積むといいますが、年をとりますと、カードがとれてくるようですよ」

「そうですね。私はいろんな本を読むことで悩みから解放されることも多いのではないかと考えています」

「なるほど…」
真三はメモの続きを読んだ。

大学生の彼女
偶然の出会いから十八歳も年下の彼女との関係に苦しみ、現在も悩んでいる。迷い、悩んでいる多感な若い女性の姿が目の前に浮かぶ。インド在住のS坊さんのことは本当のところよくわからないが、彼のもとで暮らすことを決断したと言いつつ、私への愛も告白する。恋愛感情だけから、いわば妹を思うような気持ちが芽生え、かなり気分が楽になった。しかし、もしインドから帰ってきたらどうなるか…。

地下鉄で友人Mと会う。「大学を出るとき、先生から言われたよ。『新聞記者は四〇歳過ぎてから悩むぞ』とね。その通りやね。仕事は面白い。夢中になる。気が付いてみると、しかし、自分のものがない。何をするといい「何」がないわけや。苦しいよ。その点、学者はいい。会社での個人はバラバラで、何をやっているかわからないが、新聞社はやっているんだよね」

ある日、竹葉亭でウナギを食いながら友人Kと話す。「何をするといい」「何」がないんやね。何をしたいかわからんわけや。そうすると、とりあえず、社会行政ルートにのって、一定の上昇をはかるのが一番楽やということになるね。ただ、その先はどうなるかわからん」

「仕事への切迫感
どんな持ち場、職場でも攻め手はあるし、得られるものもある。デスクワークならそれなりの、あるいは他では得られないような人間の深層に触れることもあるかもしれない。」

「〇君のこの見よ。宣伝から資料に回されたが、そこでも腐らなかつた。
唯我独尊」

「社会部で一番評判が悪い」とH氏が面と向かっていう。「それは、それは」と思ってしまう。つまり、そういうわけのほど、個人的なものを持っていていなくても、独自線もない。勝手なものという以外ないではないか。ならば、ここで開き直って社会で認められるほどの仕事をしなければならぬと思うのである。自分のアイデンティティーは会社の仕事と生きたい。」

真三は健太郎の悩みはとくに目新しいことではないと思った。就職して、あるいは独立して働いている限り、人は大なり小なり悩むものである。時にはそれが仕事や会社のことだったり、家庭や子どものことだったりするが、人間は悩む動物である。だから宗教や哲学が生まれているのだが、それらをもってしても助けてもらうことはほとんどない。

落語や演劇で「間を置く」ということが言われる。真三は思い悩むことに直面した時に、この「間」をおくことが肝要だとおもうようになっていく。その間に相手の立場や、仮に思い通りに行かなかった時に、「ま、たいしたことがない」「これも宿命だな」と考えられる気持ちの余裕が出てくれば、かなり楽になることはこれまでの経験から言えると思っている。

「それと決してあせって結論を出さないことである。時間が経つことで解決の糸口が見つかることがあるし、気持ちも楽になると考えている。」

健太郎の悩みは、よほどの親友でないし話せないし、まともに受け取ってもらえないだろうと真三は思う。

「裕美さんもそう思いませんか」
「そうですね」

「人間の人間という字はお互いの間を支えあっているという意味です。人は決して一人では生きていけないのです。支えがとれると、孤独になって自殺することもあり得るのです。だから夫婦や恋人は互いに支えあっているから成り立っているのです。これが離婚などしてバラバラになると、それぞれが支えとなる人を求めるのが普通です。健太郎も支えがほしかったのだと思います。それが兄弟や両親ではダメだったということでしょう」

「老人の孤独死も増えていますね」
「裕美さんもこの先、長いのですから支えを見つけてください」

「……」

絵手紙 第二集

わたしの 好奇心 心

絵文 縦山善久

返文 小林玲子

縦山善久

昭和十一年碧南市で生まれる。
丸栄陶業株式会社代表取締役。
碧南商工会議所会頭。
愛知県陶器瓦工業組合理事長。
全国陶器瓦工業組合連合会理事長などを歴任。
平成十三年藍綬褒章受賞。
平成二十二年旭日小授章受賞。
丸栄陶業株式会社取締役会長 現在に至る。
京都造形芸術大学・通信教育部芸術学部美術科・
洋画コース大学院修士課程卒業。

小林玲子

碧南市に育つ。
西尾市在住
共著「西尾の民話」
童話「サケの子ピッチ」
随筆「海辺のそよ風」
(中経コラム「閑人帳」より)
ミュージカル脚本
「みぐりちゃんのおうち」ほか
童話集
「タアタとバアバのたんけんたい」

京若葉 連休前の 人の波



油彩で描く京都駅「帰る人、来る人」

連休前の1週間、造形大のスクー
リニング科目「人物と空間」を受講
しました。「人」もモチーフにした
テーマを与えられ、初日は街中に
出て人がたむろする場所を写真東
ヤスケマツ取材等として構想を
まとめました。教室に戻ってから
は、資料を基に、鉛筆でデッサンで
構図を決め、下絵を30センチの画用紙
に、アクリル絵具で制作しました。
後半は、油彩で下30センチキャン
バスに、二日半かけて作品を完成
させましたが、独自の画面空間を
探るということが、有意義でした。

「人間と空間」というテーマに「駅」を選ばれましたのは遠見と存じます。
御作の舞台は京都駅。ハレの駅です。
駅にも様々な顔や雰囲気があり、そこに往來する人々の醸し出すものがあります。
東京駅と大阪駅はビジネス感覚の流れですが、そこから広がる街と呼吸してやはり、
違うものがあります。京都、鎌倉などの観光地では、人々が楽しんで浮き浮きした
華やかがあります。
北や南の最果ての駅には、そこはかとなく哀愁が漂って淋しさを感ずります。
方々の駅は改装され画一化されて参りましたが、
そこに入り出す人々の感情が作り出すもので個性が生まれ
しんとしたり、ざわざわしたり「駅」は「人間と空間」を文学的、はたまた
端的に捉えられる場所といえます。
絵は、感性と技術があれば描けると思いましたが、このように学ばれてこそ
感性と存し、まことに意義のあること、識りました。

敬具

知多の動植物雑記(三四四)

原 穰

寒い寒い冬の最中であらうと、暑い暑い真夏日の中であらうと、年がら年中、玄関先や庭には、パンジー、サクラソウ、ヒヤシンス、コスモスなどが鉢植えされ



四季を通して美しい木々や花々

なから、きれいな鉢植えだなんて、ゆとりを持つ時間のなかつただろうなと思うことしきりである。

ちたの哲学散歩道 Vol.2

久田健吉 「谷川徹三の思想②」

谷川徹三が問題にした「文化的無地盤性」について少し詳しく説明します。前号で「日本軍国主義に抗しつつ文化的無地盤性克服に努力した谷川徹三」と書きました。しかし谷川徹三自身は「日本軍国主義」という表現はしていません。

当時、「和魂洋才」の語が広く流布していました。「心はわが国固有の精神で、生産は西洋の技術で」というものです。谷川徹三はこの考え方は竹に木を接ぐようなもので西洋文明を正しく受容することはできないと批判しました。

「文化的無地盤性」とはこの事をいうのです。西洋の機械文明・技術文明は人びとの必要において生み出されてきたものです。この必要性を理解せずに生産力や技術能力にのみ着目して輸入し応用すればそれは間違った方向に暴走することになると批判したのです。

「文化的無地盤性」の『文化』とは西洋文明を指し、『無地盤性』とは地盤を失った状態を指します。日本では西洋文明がそれを育んだ地盤から引き離され勝手に使用されているというのです。だからこれを克服して正しく使用しないと暴走することになるだろう。

では、西洋文明(特に機械文明)を育んだ地盤とは何か。それは人びとを労働の苦痛から解放させるという思想だと谷川徹三は言っています。機械の文明・発見は機械にできることは機械で行い、人間を肉体的酷使から解放させ自由と豊さを享受できるようにさせるヒューマンイズム思想からなされたと言います。

この事を理解せずに西洋文明を勝手に使用すれば、西洋文明は儲けの手段にされ人間の労働からの苦痛の解放には役立たず、むしろ余計に苦痛を人間にもたらすことになるだろう。谷川徹三はここまで断言していませんがこの理解に間違いはないと私は思います。

西洋は「必要」において機械文明を発展させました。その必要は、労働における人間の苦痛からの解放という必要でした。人間尊重とヒューマンイズムに基づく必要でした。日本も「必要」においてこの西洋文明を輸入しましたが、しかしその必要は人間の解放ということを理解しない儲け主義の必要でした。

どうしたらこの文化的無地盤性を克服することができるのでしょうか。西洋文明の文化的地盤を深く学ぶと同時に、日本の文化を深く知って、日本の文化的地盤の上に開花させることができれば可能だと。谷川徹三は自由になった戦後、このことを問題にしました。

な、一度お目に掛りたいな。そして一か月も過ぎた頃偶然ながら通りかかれば、一人の女性が、鉢植えや、庭木に水をかけている。



ちよつとおじやまします スポーツ吹矢常滑翼支部 畑中 政宏さん

グ仲間にはスポーツ吹矢を勧められた。スポーツ吹矢のことは、以前新聞記事で見かけて知っていた。友人の早川さんを勝手に巻き込んで隣の半田にある教室を覗いてみた。畑中さん自身はこの時、健康面に不安もあったので、まずは自身の健康的な体づくりかと思

40歳までバスケットボールを楽しんだ。定年後はボウリングを楽しんでいた。ボウリングと話す。 会員数約48,000人、国内1093支部、海外8支部。1998年にスポーツ吹矢は日本で生まれた。長さ120cmのカート・グラスファイバー製の筒の筒と、長さ20cmの矢

畑中さんは2016年4月、スポーツ吹矢常滑翼支部を立ち上げた。現在11名が所属している。毎月第1・3水曜日に青海公民館講義室で午前9時15分〜11時45分まで教室を開

若竹俳壇

- 吉田ひろし 齊藤 浩美 加藤 久子 杉江 民子 塚本 千鶴 関 里美 細井かね子 桑山 撫子 林 京子 富田 悦子 清水ドラ吉 藤井 文月 浦崎ひとみ 中山 洋子 江端 久恵 杉江 タエ 都築 信子 竹内 艶子 服部 窈平 山中 博子 田上 義則 村井 範子 荒川 達雄 中村 洋子

- ギャラリーとこなめ (常滑市陶磁器会館内) 青天宮グループ展・九日(火) 午前九時〜午後五時
- 武豊町総合体育館 大極拳・練功十八法初心者講習 十三日(土)〜十六日(月) 午後二時〜午後四時
- 武豊町公民館 親睦会 二十七日(日)〜二十八日(月) 午後二時〜午後四時

わが家のニューフェイス



青田 颯真(5才) 涼平(1才7ヶ月) 武豊町北中根

愛と My Family



田中 美紀(10才) 良幸(2才) 里奈(6才) 常滑市かじま台

写真・文	に	ら	意	た	喋	く	べ	の		に	ら	意	た	喋	く	べ	の		
	大	も	な	く	り	れ	さ	お		大	も	な	く	り	れ	さ	お		
	き	滑	滑	さ	が	る	せ	兄		き	滑	滑	さ	が	る	せ	兄		
	く	兄	り	さん	上	優	て	ち		く	兄	り	さん	上	優	て	ち		
	な	弟	台	作	手	し	く	や		な	弟	台	作	手	し	く	や		
	っ	仲	を	っ	に	い	れ	ん		っ	仲	を	っ	に	い	れ	ん		
	て	良	や	っ	な	お	た	が		て	良	や	っ	な	お	た	が		
	ね	く	り	っ	っ	兄	り	い		ね	く	り	っ	っ	兄	り	い		
青田		元	た	公	園	ら	ん	一			元	た	公	園	ら	ん	一		
		気	い	一	緒	お	友	だ			気	い	一	緒	お	友	だ		
		い	っ	こ	れ	に	得	を			い	っ	こ	れ	に	得	を		
明菜		い	か	得							い	か	得						

写真・文	お	く	校	の	お	ま	な	こ		お	く	校	の	お	ま	な	こ	
	姉	色	か	で	友	す	ほ	と		姉	色	か	で	友	す	ほ	と	
	ち	々	ら	帰	達	お	に	で		ち	々	ら	帰	達	お	に	で	
	や	な	事	っ	が	お	は	頭		や	な	事	っ	が	お	は	頭	
	ん	事	が	て	く	く	ち	い		ん	事	が	て	く	く	ち	い	
	達	が	来	て	に	や	人	っ		達	が	来	て	に	や	人	っ	
	と	で	来	て	優	ん	の	家		と	で	来	て	優	ん	の	家	
	遊	る	ほ	し	く	や	お	も		遊	る	ほ	し	く	や	お	も	
田中	び	エ	い	み	お	お	姉	外		び	エ	い	み	お	お	姉	外	
	た	ウ	い	で	姉	姉	ち	車		た	ウ	い	で	姉	姉	ち	車	
	い	に	ん	て	ち	ち	や	が		い	に	ん	て	ち	ち	や	が	
亜	な	な	た	早	く	ん	が	電		な	な	た	早	く	ん	が	電	
紀				く	れ	ん	い	車					く	れ	ん	い	車	
子				学	る	の	い	の					学	る	の	い	の	

愛と My Family



古川 七海(6才) 青空(3ヶ月) 大地(2才) 常滑市小森

愛と My Family



前川 三実(2才) 緋祢(4才) 常滑市錦町

写真・文	一	教	い	を	嬉	い	年	り		一	教	い	を	嬉	い	年	り	
	編	え	た	し	し	す	の	踊		編	え	た	し	し	す	の	踊	
	に	て	ら	た	い	る	子	っ		に	て	ら	た	い	る	子	っ	
	消	あ	把	く	い	よ	供	た		消	あ	把	く	い	よ	供	た	
	防	げ	っ	な	ん	だ	の	り		防	げ	っ	な	ん	だ	の	り	
	車	る	こ	る	だ	よ	日	す		車	る	こ	る	だ	よ	日	す	
	を	よ	し	時	よ	の	は	る		を	よ	し	時	よ	の	は	る	
	見	大	っ	も	青	鯉	弟	の		見	大	っ	も	青	鯉	弟	の	
古	行	き	て	あ	空	の	青	そ		行	き	て	あ	空	の	青	そ	
川	こ	く	お	ど	に	り	空	き		こ	く	お	ど	に	り	空	き	
	う	な	母	泣	い	が	君	だ		う	な	母	泣	い	が	君	だ	
由	ね	っ	さ	い	じ	増	と	よ		ね	っ	さ	い	じ	増	と	よ	
美		ら	に	て	る	え	お	今			ら	に	て	る	え	お	今	
子							祝									祝		

写真・文	う	家	っ	た	と	砂	滑	マ		う	家	っ	た	と	砂	滑	マ	
	ね	族	て	リ	リ	遊	り	の		ね	族	て	リ	リ	遊	り	の	
	こ	み	キ	踊	ン	び	台	抱		こ	み	キ	踊	ン	び	台	抱	
	れ	ん	て	っ	カ	も	が	っ		れ	ん	て	っ	カ	も	が	っ	
	か	な	毎	た	も	大	出	こ		か	な	毎	た	も	大	出	こ	
	ら	で	日	り	す	好	来	ら		ら	で	日	り	す	好	来	ら	
	も	一	楽	っ	る	き	る	離		も	一	楽	っ	る	き	る	離	
	よ	緒	し	お	け	だ	よ	れ		よ	緒	し	お	け	だ	よ	れ	
	ろ	に	い	話	ど	よ	に	て		ろ	に	い	話	ど	よ	に	て	
	く	成	よ	し	一	お	な	グ		く	成	よ	し	一	お	な	グ	
前	ね	長	三	上	緒	姉	っ	ラン		ね	長	三	上	緒	姉	っ	ラン	
川		し	実	手	に	ち	た	コ			し	実	手	に	ち	た	コ	
美		て	へ	に	歌	や	よ	ヤ			て	へ	に	歌	や	よ	ヤ	
奈		こ	心	な	っ	ん					こ	心	な	っ	ん			